

【杉山祭の御案内(はり施術の無料奉仕) 7月11日(木)】

はり・きゅうにおいて視覚障害者の職業自立に大きく貢献した杉山和一(すぎやま わいち)検校の威徳を偲び、はり施術の無料奉仕を下記の要領にて行います。

【杉山和一(1610～1694年)】

江戸時代の鍼医。自身も幼くして流行病で失明しました。

五代将軍、徳川綱吉の医師として当時の盲人の最高位「検校」を授かり、世界初の視覚障害者のための教育機関を設立したことで知られています。

また、日本独自のはり技術「管鍼法」(かんしんほう)を考案しました。

杉山和一が、江戸時代に盲人(視覚障害者)にはり・あん摩の教育をし、盲人の職業としてはり・あん摩を定着させたことが、明治時代以後、全国の盲学校が設立され、職業教育にはり・あん摩が取り入れられた経緯へとつながりました。

記

1. 日 時 令和6年7月11日(木) 午前中(8:30～12:30)
2. 場 所 滋賀県立盲学校 附属あん摩鍼灸臨床室
3. 受 付 ・電話受付のみ。先着順。
・予約は5月28日(火)～7月5日(金)まで。
電話受付時間: 9:00～12:35(5月28日のみ 13:30～17:00)
当日の来校時間は予約時にお伝えします。
4. 施術時間 はり施術とあん摩施術で65分程度
5. 施術料金 無料
6. その他 ・按摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師の国家資格取得を目指す本校理療科(職業課程)の授業の一環として行います。
・理療科教諭が事前に診察し、生徒が施術します。(一部、理療教員がはり施術をします。)
・事前に診察をしますので、予約時にお伝えした時間にお越しください。
・はり施術の他、あん摩施術も行います。ただし、あん摩のみの施術は行いません。
・血圧の薬等を服用されている方は、当日の朝、服用をお願いします。
・マスクの着用をお願いします。
・杉山祭当日、やむを得ず遅れる場合は、速やかに御連絡をお願いします。
また、急病等、不慮の事態により、来校できない時も、御連絡をお願いします。
事前に予約をキャンセルされる場合は、前日までに御連絡をお願いします。
代理の方の来校はお断りいたします。

【問い合わせ先】 滋賀県立盲学校 附属あん摩鍼灸臨床室 (0749)22-9963
(平日 9:00～12:35) 担当: 福富、林、西澤